第3回 運営委員会議事録

令和元年7月3日

中間西校区まちづくり協議会 会長 澤田 徳幸

会議日 令和元年7月1日 出席者

澤田会長、佐々木副会長、角副会長、佐藤事務局長、熊谷運営委員長、森本会計、石田監事、船津監事 中野事務局員、高島自治会長、高柳自治会長、石田自治会長、佐々木自治会長、安田運営委員、毛利校長 石井課長、緒方係長、柴田職員、藤井職員、佐伯職員、社協柴田事務局長、田辺職員、大島職員

会長挨拶

① 防災・避難訓練中止について

委員長:事務局から経緯説明をお願いします。

事務局:前日の6月14日(金)13時から集まられる役員、運営委員で協議をして、警報が出たら全面中止、警報が出ず雨の場合は、第1避難場所までは、集合してもらい、当日雨が酷い様なら第1避難場所の公民館で解散し、自治会役員、有志の方が車で西小に集合してもらい、西小児童と訓練を行うことを、当日の朝8時の状況とその後の天気予報で決めると決定しましたが、14日の14時過ぎに、安全安心まちづくり課から電話があり、副市長判断で中止になったとの知らせが入りました。その際、「朝8時の判断でまち協がやるというのは構わないが、中間市は協力できない。」と言われ、「消防署も来ないのか」と尋ねると「消防署も来ない。」とのことでした。今年度は、中間市との協働でしたので、消防署の依頼も中間市からでした。今まで通り、まちづくり協議会から依頼をしていれば、消防署はこちらが中止にしない限り来ていただけたかもしれません。そう思うと、非常に残念でなりません。

中止の旨、澤田会長に連絡。その後、会長の要請で、防災無線放送で「明日の訓練は中止」との放送をしてくれるように行政に連絡した所、訓練開始の放送はできても中止の放送は出来ないとのことで、その旨、会長に報告、会長から行政に連絡をし、結局、広報車で校区を回ることになりました。副市長は市民の安全を鑑み中止したと思いますが、学校は登校のままです。学校の方も教育長の判断で土曜授業中止なら納得は行きますが、学校は学校長判断で、なぜ、まち協の行事が副市長の判断だけで中止になったかは、分りません。北校区のまち協も当日、行事があったのですが、西校区だけが中止となりました。

以上が経緯です。協議として今後どうするかですが、事務局としましては、延期ではなく今年 度は中止にして、購入した物品、安全対策の飲料は、賞味期限がありますので、6 自治会で 分けたいと思います。後、保存食については西小まつりで参加者の方へ配布したいと思います。

委員長: 今、経緯説明がありましたが、行政から補足の部分はありますか。

行 政:みな様の意向に沿うことができず中止になったことは、すみませんでした。今回の判断については早すぎたのではと考えています。地元の方の意見を伺ってからの判断で考えるべきでした。 14 日は役所に不在で事前協議に参加できませんでした。一般の方はいいが、子どもや学校の事は考えていないのかとの厳しい意見もいただきました。今後は、今回の件を教訓にして雨の時の対応を考えていきたいと思います。安全安心まちづくり課としては、毎年避難訓練の開催を指導している立場ですのでご理解をお願いいたします。また、長年継続しいている6年生のAED訓練については、何らかの形で実施できないでしょうか。

今回はご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。

委員長:学校は、午前中はどの様に過ごされましたか。

学 校:保護者への一斉メール発信の後に中止を聞きましたが、学習の準備はさせていました。午前中 雨が酷いなら登校時間の変更も考えていましたが、通常の登校で午前中は通常の勉強、午後か らは青少年育成市民会議の紙飛行機大会を開催しました。

委員長:今年の防災避難訓練は事務局提案の中止でよろしいでしょうか。

一 同:異議なし。

委員長:学校と行政との協議になると思いますが、AED 訓練はどうしますか。

学 校:行政の判断で中止したものを西小だけが行っている 6 年生の AED 訓練をしてくれとの事ですが、子どものためにはやった方が良いと思いますので消防と日程の調整をしたい。

委員:西小まつりで消防団にしていただいたらどうか。

会 長:西小まつりの授業の中で時間がとれるかどうか、PTAと工程を組む必要がある。

委員長:過去には、当日の午前中授業で行っていた。今は、午前中「子ども店員」の準備を行っていて 難しいと思う。学校が言われたように日程の調整ができれば行っていただきたい。

委員長:購入物品の分配については、確認ですが、行事が中止になり、その助成金で購入した物を配布 するのは問題ないか。

行 政:何らかの形で配布されて構いません。

委員長:確認がとれましたので事務局提案通り配布します。

② 避難所開設・運営マニュアルについて

委員長:事務局お願いします。

事務局: 行政が制作しました「避難所開設・運営マニュアル案」を役員と自治会長さんに配布しました。 行政としては災害の際、避難所開設となった場合、全て行政が開設から運営までお手伝いでき るか分からないということで、地域で開設運営をしていただきたいとのことで、各校区で 「避難所開設・運営マニュアル案」を基に、その校区にあった「避難所開設・運営マニュアル」 をつくっていただきたいとのことです。そのままの形(案のまま)でも構わないとのことです が、一応会長とも協議をし、何らかの形での西校区版をつくりたいと思います。何分、自分た ちは防災については素人であり、会長意見で防災士の方の意見を踏まえて着手をしたいと思い ます。

委員長:今、説明がありましたが行政から補足の部分がありますか。

行 政:マニュアル案には一から十まで出させていただいていますので分厚くなっています。マニュアルを運用していただくのは各まち協にお願いをしたい。災害時にどれだけ行政がお手伝いできるかはわかりません。各校区に沿った、みんなが見て分かる様な形にされて下さい。

委員長:具体的にはどう進めるのか事務局お願いします。

事務局:防災士の方との話次第になるかとは思いますが、少しずつ大雑把な素案を事務局でつくり、 それを運営委員会で皆さんに示し協議をして、それを積み重ねて行く形にしたいと思っています。

副会長:世話をする人がマニュアルを見ながら運営するのは出来ない。簡易版を作るべきでは。

会 長:素人が考えても抜けや落ちがある。防災士に参画してほしい。

③ その他

会 長:中間市で乗用草刈り機を購入した。9月の親子クリーン作戦に使えるかどうか、まち協から説明会に参加をしたらどうか。

事務局長出席 日時:7/26(金)10:00~11:30 会場:扇ケ浦2区第2児童遊園

委員長:西小まつり・まち協フェスタ、ブースについて

介護保険課:西小まつり・まち協フェスタでブースを提供していただけるならば、今年は子どもから 大人まで見れるような認知症に関する寸劇を計画しています。

委員長:社会福祉協議会より職員紹介について

社会福祉協議会:新職員紹介

委員長:各まち協の月間予定表を配布しています。参照してください。 他には。

学 校:青パトを使って朝も回っていただいています。各地区でも挨拶運動を兼ねて登校の指導を行っていただいています。子どもたちには「挨拶をしましょう」と指導をしています。また、身近に自分たちを見守ってくれる人がいることも伝えております。もうすぐ夏休みで水の事故なども含めて、指導を徹底したいと思っています。

校外においても指導していただければと思っております、今後ともよろしくお願いいたします。